

産業廃棄物処理計画実施状況報告書				
山梨県知事 長崎 幸太郎 殿		令和7 年 6 月 30 日		
提出者 住 所 韮崎市富士見三丁目7番29号 氏 名 富士島建設株式会社 代表取締役 岩下 佳仁 電話番号 0551-22-1811				
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。				
事業場の名称		富士島建設株式会社		
事業場の所在地		山梨県韮崎市富士見三丁目7番29号		
事業の種類		建設業・総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間		令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値				
項目		目標値	項目	目標値
排出量		2,288 t	全処理委託量	2,288 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄				

(日本工業規格 A列4番)

令和6年度 産業廃棄物排出量集計表

[illegible]

産業廃棄物処理状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

作業所		産業廃棄物の種類								
工番	工事名	As殻	Co殻(無筋)	Co殻(有筋)	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	金属くず	混合廃棄物
23-12	御勅使川砂防工事（一部債務）（余フ）					0.91				
23-13	龍岡地区 幹線道路改良工事その2（明許）			0.55						3.12
23-14	国道141号道路改良工事（明許）	153.67	21.89	67.36	0.97					
23-23	古川河川工事(明許)								0.12	0.19
23-36	市道（穴山）5号線道路改良工事	1.20	19.17							
24-07	古川河川工事（余フ）		6.15			1.14	19.16	0.11		0.52
23-20	馬場堤ため池改修工事（一部債務）（余フ）		73.35	10.37		2.80	122.23			8.32
24-09	公共污水桝設置工事（第6工区）	3.60								
24-20	公共污水桝設置工事（第14工区）	2.84								
24-24	公共污水桝設置工事（第17工区）	0.61								
23-38	(主) 葦崎増富線 道路工事(6工区)(一部債務)(余フ)	109.94	12.38	67.35	0.03	5.60				
23-39	(主) 茅野北杜葦崎線 道路工事(6工区)(明許)(余フ)	59.95	131.13	78.23	0.09					2.08
24-08	葦崎中央公園陸上競技場 トラクタータン舗装改修工事	1.75				4.07	16.84		2.83	
24-25	公共污水桝設置工事（第25工区）	1.14								
23-30	武田の里地区 中谷1工区区画整理工事その1		1,423.17	38.25	0.37		2.51			
24-13	御勅使川砂防工事		222.10			0.50	2.58			
24-17	古川河川工事（明許）（余フ）		1.69							
24-16	龍岡地区 幹線道路改良工事その3（明許）		20.23							
各種別計		334.70	1,931.26	262.11	1.46	15.02	163.32	0.11	2.95	14.23
合計		2,725.16								

がれき類 合計 2,528.07

産業廃棄物処理状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

作業所	産業廃棄物の種類								
工番	As殻	Co殻(無筋)	Co殻(有筋)	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	金属くず	混合廃棄物
23-12					0.91				
23-13			0.55						3.12
23-14	153.67	21.89	67.36	0.97					
23-23								0.12	0.19
23-36	1.20	19.17							
24-07		6.15			1.14	19.16	0.11		0.52
23-20		73.35	10.37		2.80	122.23			8.32
24-09	3.60								
24-20	2.84								
24-24	0.61								
23-38	109.94	12.38	67.35	0.03	5.60				
23-39	59.95	131.13	78.23	0.09					2.08
24-08	1.75				4.07	16.84		2.83	
24-25	1.14								
23-30		1,423.17	38.25	0.37		2.51			
24-13		222.10			0.50	2.58			
24-17		1.69							
24-16		20.23							

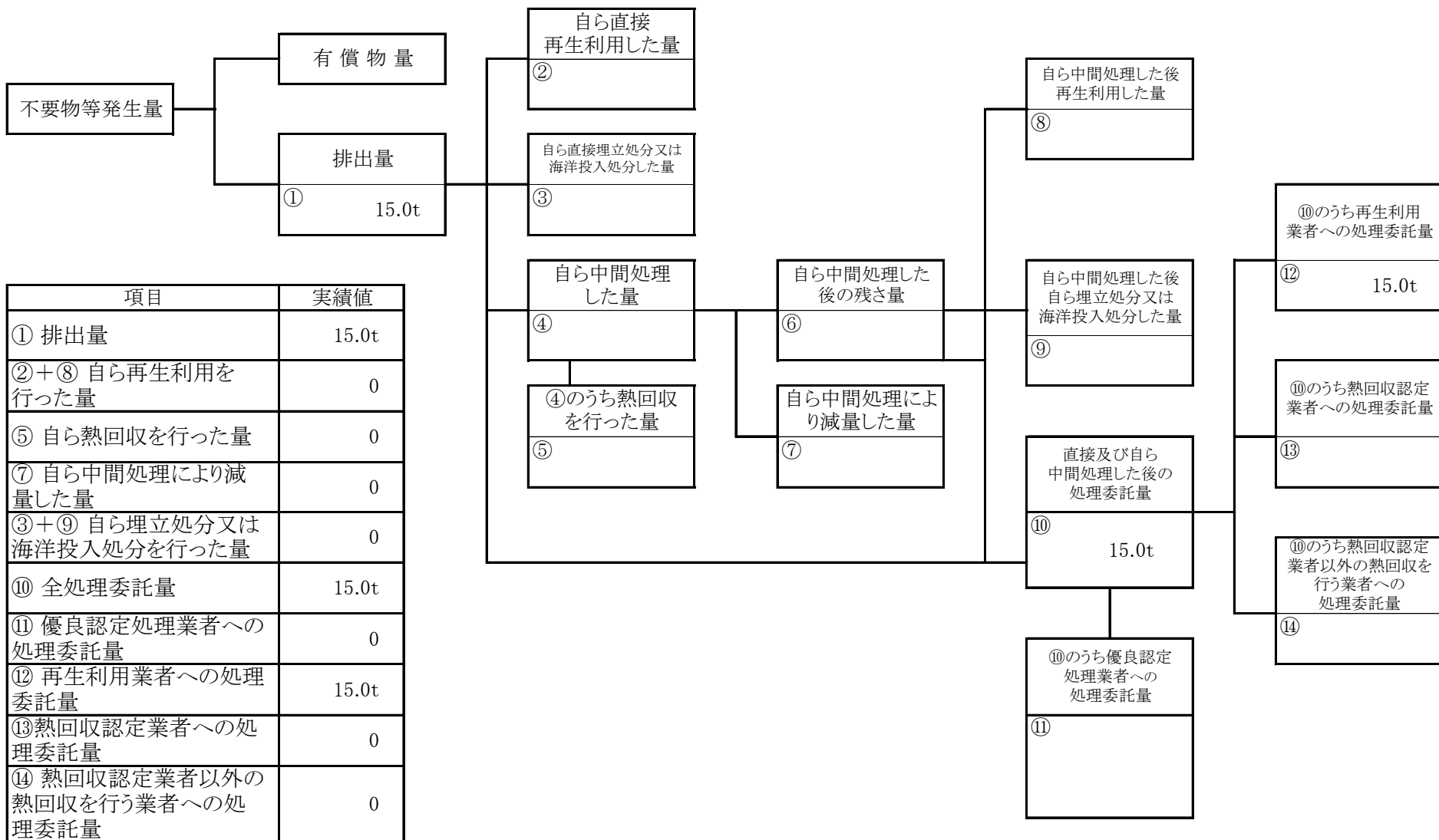
産業廃棄物の種類									
各種別計	As殻	Co殻(無筋)	Co殻(有筋)	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	金属くず	混合廃棄物
	334.70	1,931.26	262.11	1.46	15.02	163.32	0.11	2.95	14.23
合計	2,725.16								

産業廃棄物の種類									
今年度の目標	As殻	Co殻(無筋)	Co殻(有筋)	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	金属くず	混合廃棄物
	300	2,000		1	10	150	0	1	8

合計	2,470
----	-------

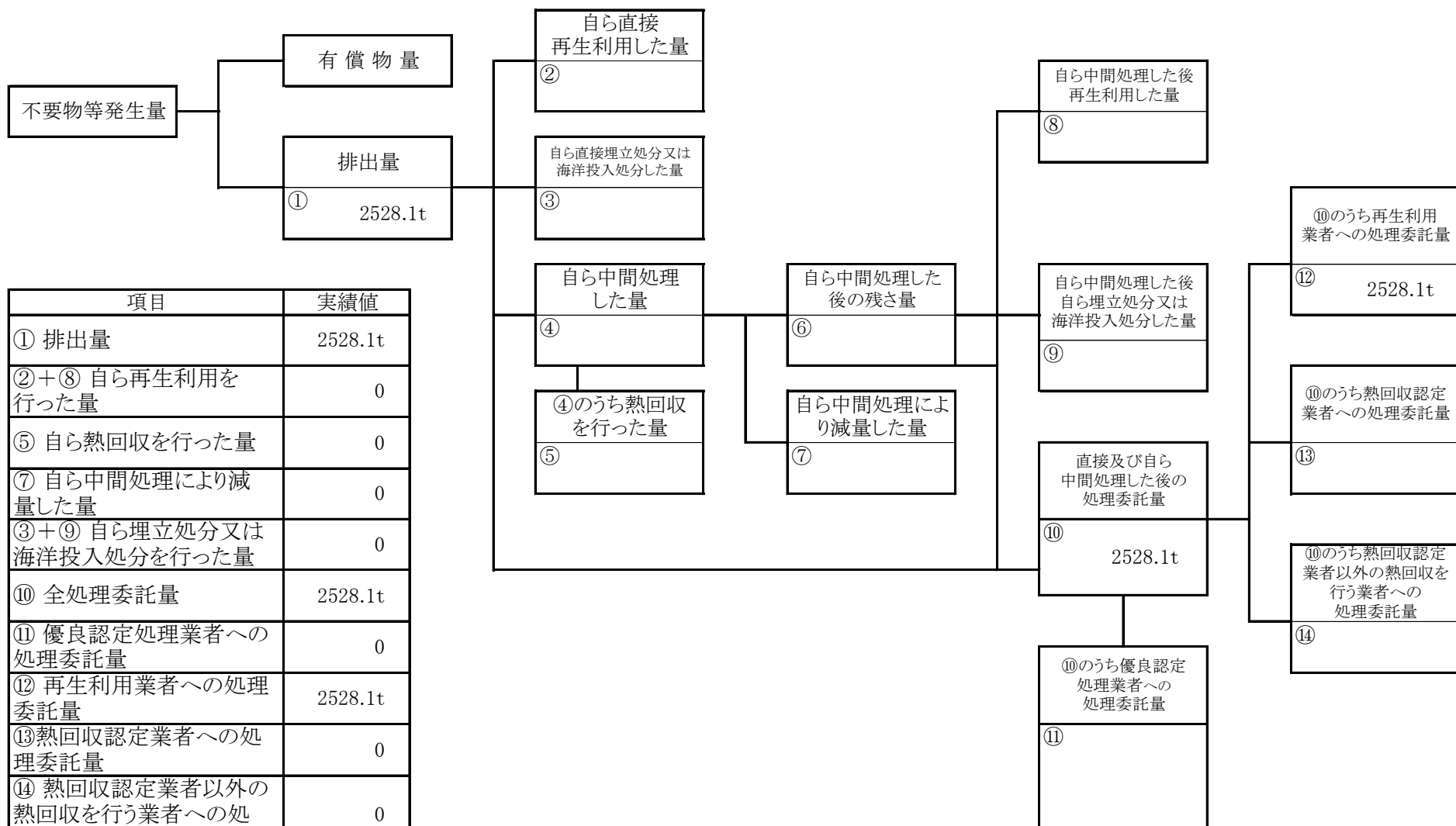
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき)

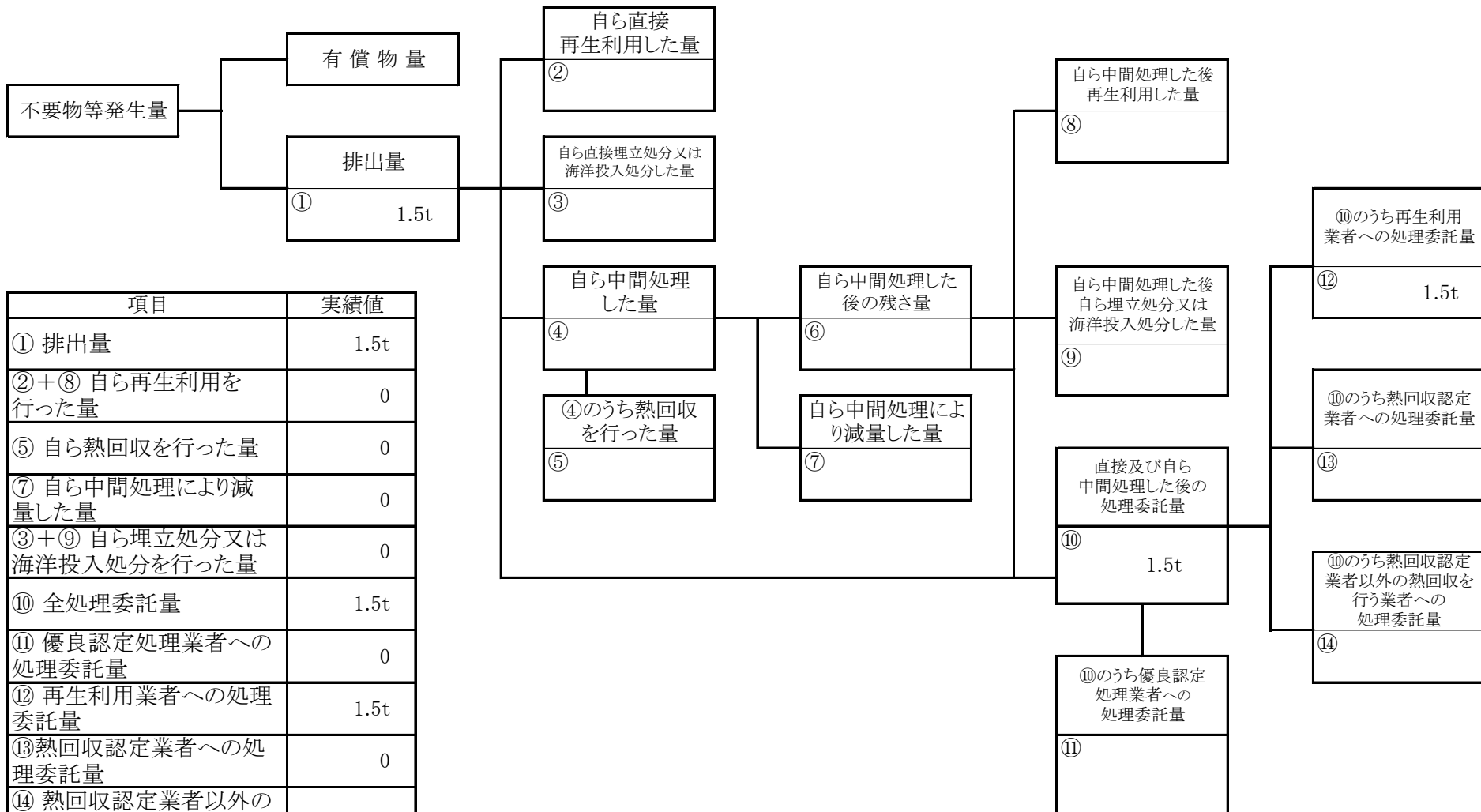


項目	実績値
① 排出量	2528.1t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2528.1t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2528.1t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処	0

理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)

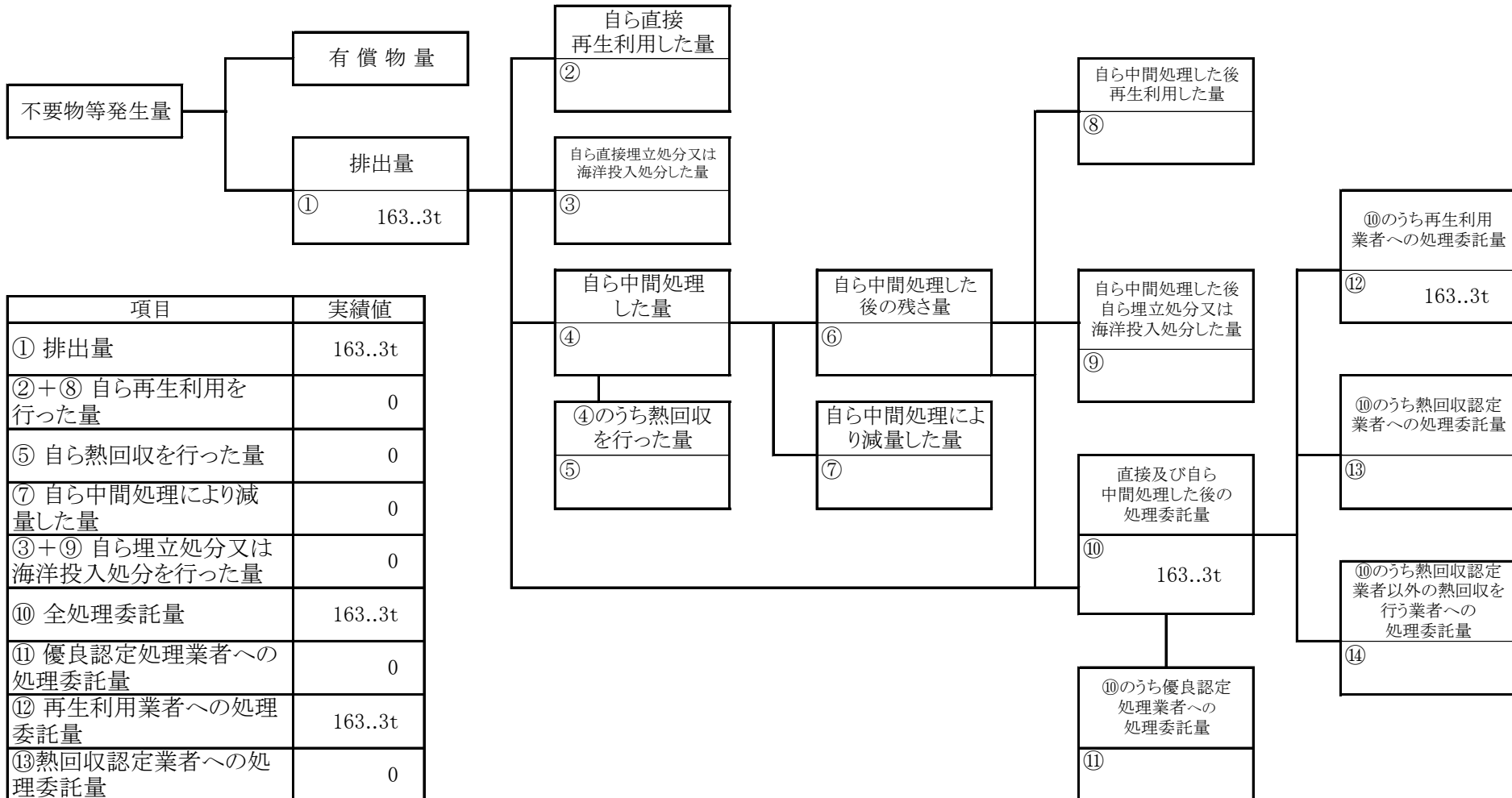


熱回収を行う業者への処理委託量	0
-----------------	---

--

計画の実施状況

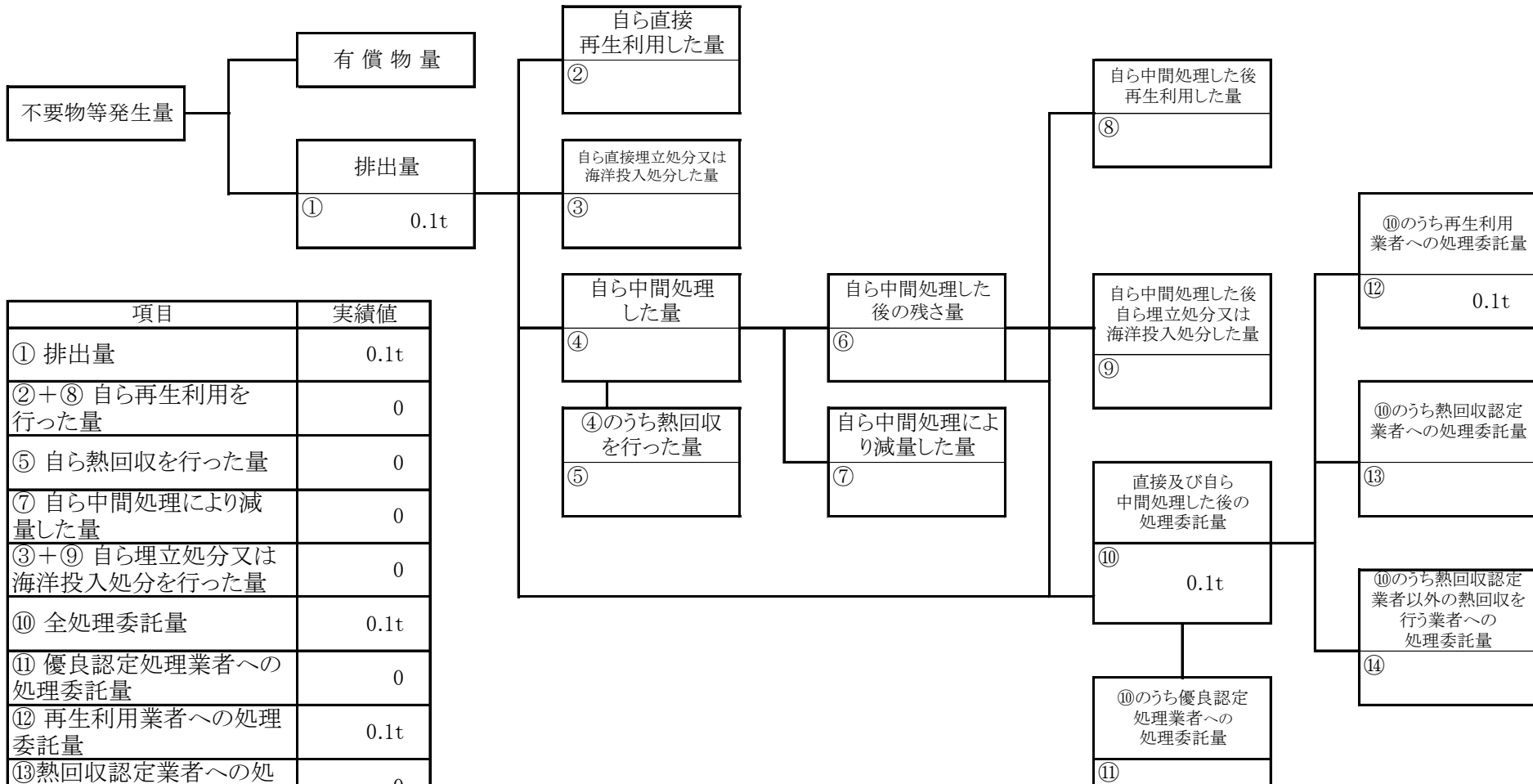
(産業廃棄物の種類： 木くず)



⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
-----------------------------	---

計画の実施状況

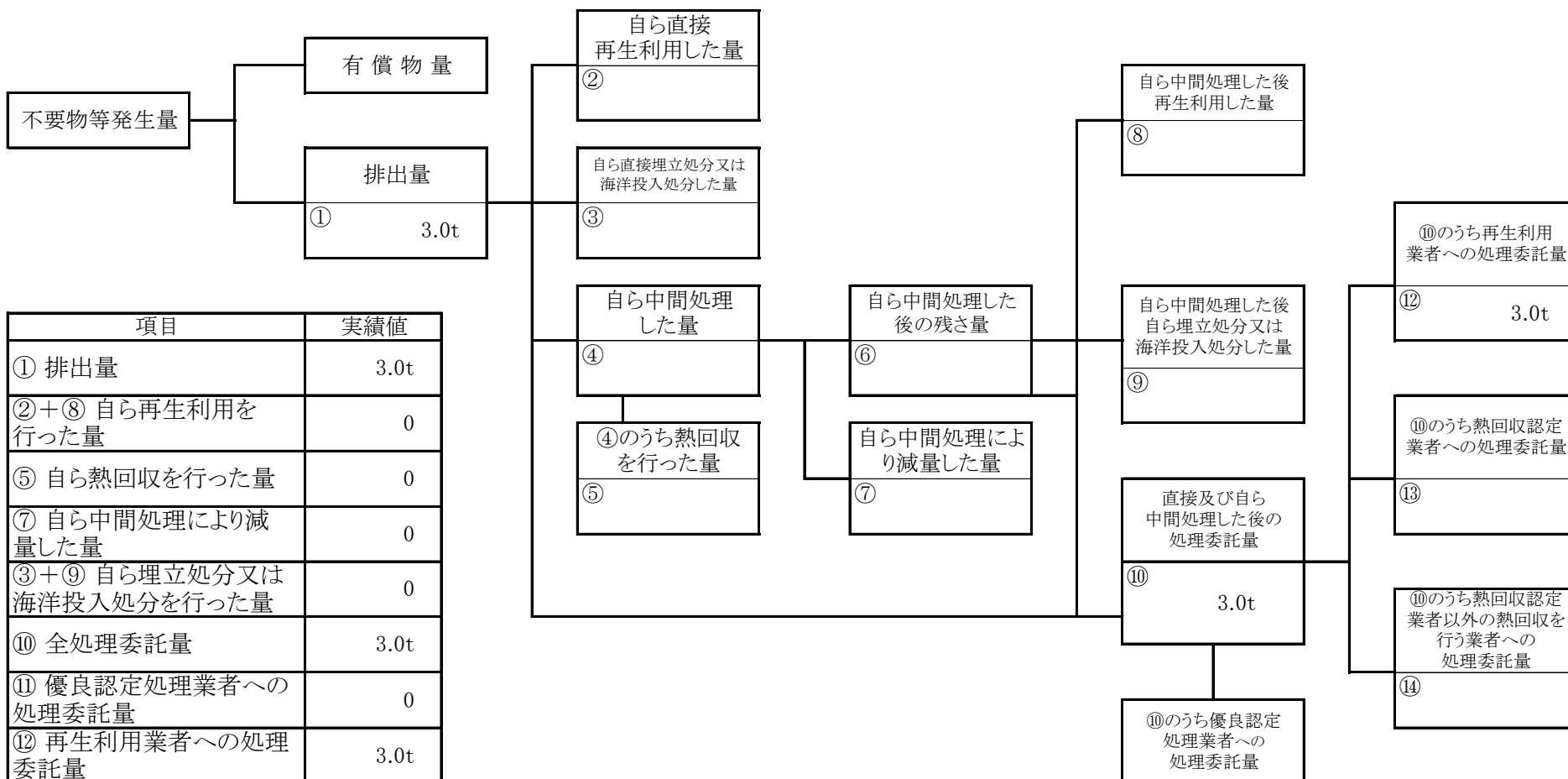
(産業廃棄物の種類： 紙くず)



理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

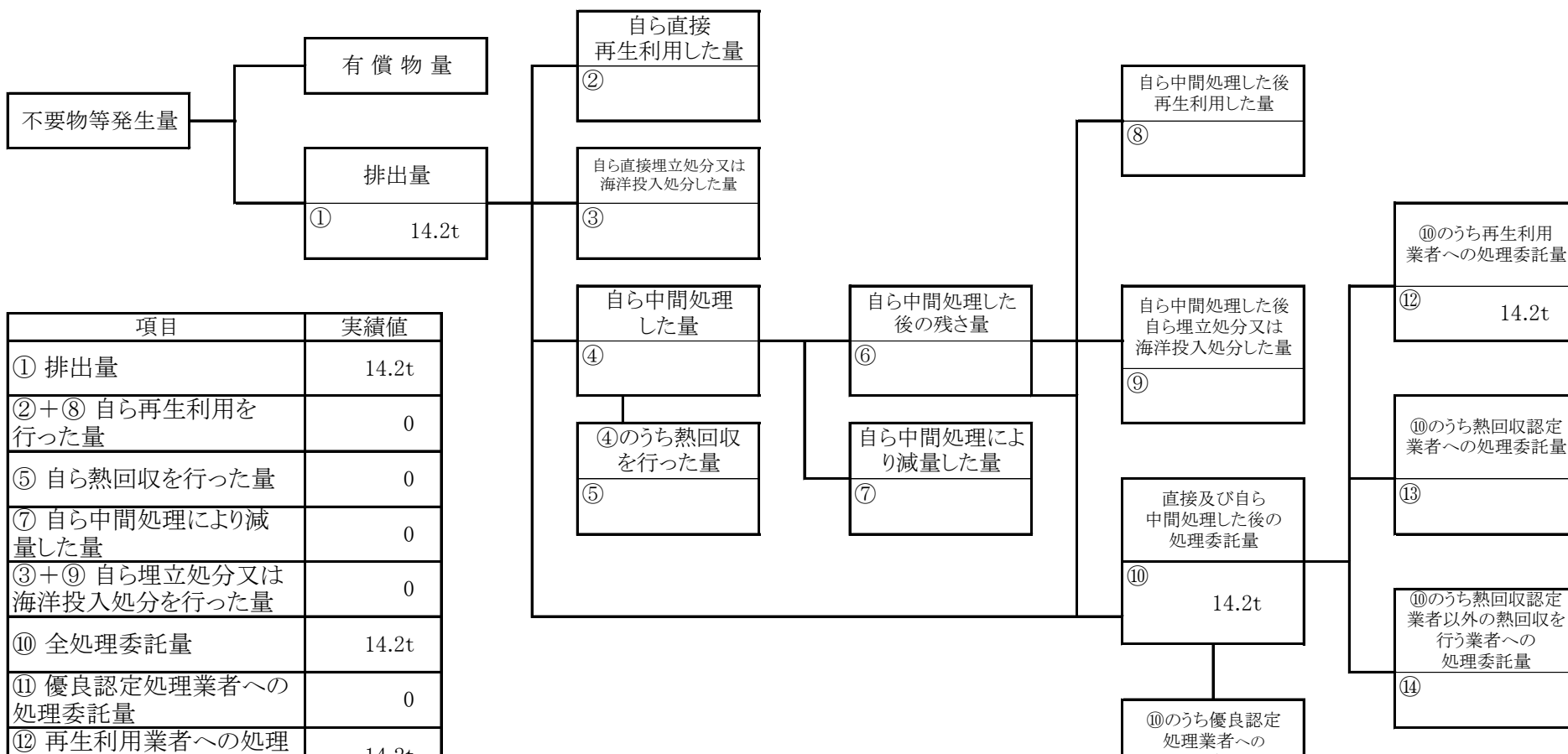


⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑪

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合廃棄物)



委託量	処理量
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

処理委託量
⑪

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。